

ビデオを途中から再生する

ビデオの再生開始位置を3区間から選択することができます。

1 ビデオ再生画面を呼び出す

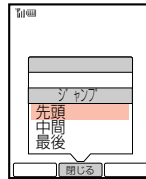
- 呼び出し方については10-4ページを参照してください。

2 Menu (メニュー) を押す

- ▶ サブメニューが表示されます。

3 方向キーで「ジャンプ」を選択し、決定キーを押す

- 録画時間が12秒未満の場合、「ジャンプ」は選択できません。



4 方向キーでジャンプしたい位置を選択し、決定キーを押す

- ▶ ジャンプ先の再生画面が表示されます。

撮影した静止画の編集

撮影後、データフォルダに登録した画像のサイズを変更したり、回転や変形などの編集を行うことができます。また、画像にフレームを合成したり、スタンプや文字などを貼り付けることもできます。さらに、画面を4つに分割してそれぞれに好きな画像を設定し、1枚の壁紙を作成したり、自分でフレームやスタンプを作成することができます。[ピクチャーつく～る]

デジタルカメラフォルダに保存した画像の一部を切り出すこともできます。

- データフォルダについては10章を参照してください。
- ・ 画像サイズ変更 (10-36ページ)
- ・ フレーム合成 (10-37ページ)
- ・ スタンプ貼付 (10-38ページ)
- ・ テキスト貼付 (10-39ページ)
- ・ マーカースタンプ (10-41ページ)
- ・ 画像アレンジ (10-41ページ)
- ・ 4分割壁紙作成 (10-42ページ)
- ・ フレーム作成 (10-43ページ)
- ・ スタンプ作成 (10-45ページ)
- ・ 切り出し保存 (10-46ページ)

画像の編集画面について

画像編集時の画面は以下のように表示されます。

イメージウィンドウ

編集中の画像が、実際のサイズの4分の1 (480W×640Hドットの画像は16分の1) で表示されます。



ファイル名を表示します

画像サイズを表示します

画像編集の項目を表示します

重要

- 各種設定 (10-12ページ) で設定済みの画像は上書き保存することはできません。
- メモリカード内の画像を編集中にメモリカードを抜いた場合、編集内容はすべて破棄されます。

補足

編集が可能な画像は以下のとおりです (W: 横、H: 縦)。

- ・ 画像サイズ: ・ 本体 (データフォルダ) やメモリカードのピクチャーファイルの場合 16W×16Hドット～240W×320Hドットまたは320W×240Hドット
- ・ 本体やメモリカードのデジタルカメラフォルダまたはデータフォルダの DCF規格 (10-4ページ補足) に準拠したピクチャーファイルの場合 320W×320Hドット～960W×1280Hドットまたは1280W×960Hドット (480W×640Hドットまたは640W×480Hドットに収まるように、自動的にサイズを変更します)

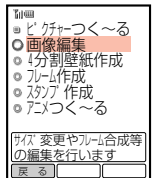
※画像サイズにより一部編集機能が異なります。

- ・ ファイル形式: JPEGまたはPNG形式

画像編集画面を呼び出す

1 Menu (メニュー) の順に押す

2 方向キーで「ピクチャーつく～る」を選択し、決定キーを押す



3 方向キーで「画像編集」を選択し、決定キーを押す

- ▶ 画像選択先画面が表示されます。

4 方向キーで「本体」を選択し、決定キーを押す

- ▶ データ閲覧先選択画面が表示されます。
- メモリカードの画像を編集する場合は、「メモリカード」を選択します。

5 方向キーで「データフォルダ」または「デジタルカメラフォルダ」を選択し、決定キーを押す

- ▶ フォルダ選択画面が表示されます。
- データフォルダには編集可能なフォルダのみが表示されます。
- 「デジタルカメラフォルダ」を選択した場合は、このあと操作7を行います。

6 方向キーで「ピクチャー」を選択し、決定キーを押す

- ▶ ファイル選択画面が表示されます。
- 決定キー (確認) を押すと、選択している画像が確認できます。

7 ④で編集したい画像を選択し、⑤を押す

▶ 画像編集画面が表示されます。



画像編集画面

画像のサイズを変更する

データフォルダに登録している画像のサイズを変更し、変更したサイズに合わせて拡大・縮小(リサイズ)することができます。

画像サイズ変更

画像サイズは以下から選択することができます。

・ 240W×320Hドット／144W×176Hドット／120W×160Hドット／
ユーザー指定※

※ユーザー指定を選択した場合は、縦16～320ドット、横16～240ドットの範囲でサイズを調節できます。

リサイズ方法

項 目	内 容
等倍	上記で選択した画像サイズに合わせて、画像を切り取ります。 (拡大・縮小は行いません)
横に合わせる	上記で選択した画像サイズの横幅にサイズを合わせて拡大・縮小します。 (画像の縦横比はそのままです)
縦に合わせる	上記で選択した画像サイズの縦幅にサイズを合わせて拡大・縮小します。 (画像の縦横比はそのままです)
サイズに合わせる	上記で選択した画像サイズの横×縦の幅にサイズを合わせて拡大・縮小します。 (画像の縦横比が変わる場合があります)

1 画像編集画面(㊦上記)より、 ④で「画像サイズ変更」を選択し、⑤を押す



2 ④で変更したい画像サイズを選択し、⑤を押す

▶ リサイズ方法の設定画面が表示されます。

- イメージウィンドウに、選択した画像のサイズが点線で表示されます。
- 「ユーザー指定」を選択した場合は、⑤を押したあと画像サイズを入力します。

3 ④でリサイズ方法を選択し、⑤を押す

▶ サイズを変更した画像が表示されます。

- 選択した方法と画像サイズが一致しない場合は、④で画像の位置を調整し、⑤を押します。
- ⑤を押すたびに画像の移動単位は、次のように切り替わります。

→ 10ドット単位 → 30ドット単位
← 1ドット単位 ←

4 ④(決定)を押す、④(完了)を押す

▶ 保存方法の選択画面が表示されます。

上書き保存を行ったファイルは元のサイズに戻すことはできません。元の画像を残しておきたい場合は、「別ファイルに保存」を選択してください。

5 ④で保存方法を選択し、⑤を押す

▶ サイズを変更した画像が保存されます。

- 「別ファイルに保存」を選択した場合は、ファイル名を入力し、⑤を押します。

補 足

データフォルダが一杯の場合は、編集した画像を登録できません。登録する場合は、操作5のあと「ファイルを消去」を選択して、不要なファイルを消去するか(㊦10-20ページ)、「メモリーカードに保存」を選択して、メモリーカードに登録してください。

フレームを合成する

画像の枠に飾りを貼り付けることができます。

フレームは特大、大、中、小、それぞれ10種類から選択できます。また、㊦データフォルダから選択することもできます。

1 画像編集画面(㊦6-36ページ)より、 ④で「フレーム合成」を選択し、⑤を押す



2 ④でフレームのサイズを選択し、⑤を押す

▶ フレーム選択画面が表示されます。

- イメージウィンドウに、選択しているフレームが表示されます。

3 ③で合成したいフレームを選択し、④(全画面)を押す

- ▶ フレームで合成した画像が表示されます。
- フレームのサイズと画像のサイズが異なる場合は、③で画像とフレームの位置関係を調整できます。④を押すたびに画像の移動単位は、次のように切り替わります。

→ 10ドット単位 → 30ドット単位
1ドット単位 ←



4 ⑤(決定)を押し、⑥(完了)を押す

- ▶ 保存方法の選択画面が表示されます。

上書き保存を行ったファイルは元の画像に戻すことはできません。元の画像を残しておきたい場合は、「別ファイルに保存」を選択してください。

5 ③で保存方法を選択し、④を押す

- ▶ フレームで合成した画像が保存されます。
- 「別ファイルに保存」を選択した場合は、ファイル名を入力し、④を押します。

補足

フレームが画像より大きい場合、フレーム合成後の画像サイズは、フレームのサイズになります。フレームが画像より小さい場合、フレーム合成後も画像サイズは変わりません。

画像にスタンプを貼り付ける

画像にスタンプを貼り付けることができます。
スタンプは、大、中、小、それぞれ10種類から選択できます。また「スタンプ」※から選択することもできます。
※ピクチャーつく〜のスタンプ作成 (P.6-45ページ) で作成したスタンプを選択できます。

1 画像編集画面 (P.6-36ページ) より、③で「スタンプ貼付」を選択し、④を押す



2 ③でスタンプのサイズを選択し、④を押す

- ▶ スタンプ選択画面が表示されます。

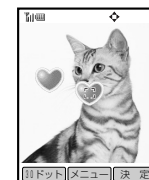
3 ③で貼り付けたいスタンプを選択し、④を押す

- ▶ 画面中央にスタンプが表示されます。

4 ③でスタンプを貼り付ける位置を指定し、④を押す

- ▶ スタンプが貼り付けられます。
- ④を押すたびにスタンプの移動単位は、次のように切り替わります。

→ 10ドット単位 → 30ドット単位
1ドット単位 ←



- 続けてスタンプを貼り付ける場合は、この操作を繰り返してください。
- (X)を押して貼り付けたスタンプの消去 (直前アンドゥ/オールアンドゥ) の操作を行うことができます。
- 画像サイズが480W×640Hドットまたは640W×480Hドットの場合は、 (X)を押したあと「縮小表示」を選択し、④を押すと、画面全体のイメージを確認することができます。
- (X)を押してスタンプを変更することができます。

5 ⑤(決定)を押し、⑥(完了)を押す

- ▶ 保存方法の選択画面が表示されます。

上書き保存を行ったファイルは元の画像に戻すことはできません。元の画像を残しておきたい場合は、「別ファイルに保存」を選択してください。

6 ③で保存方法を選択し、④を押す

- ▶ スタンプを合成した画像が保存されます。
- 「別ファイルに保存」を選択した場合は、ファイル名を入力し、④を押します。

重要

操作5で⑤(決定)を押したあとスタンプを消去することはできません。

画像に文字を貼り付ける

画像に文字を入力して貼り付けることができます。
2種類のフォント、4種類の文字のサイズ、8種類の文字種から選択できます。
● 文字のサイズは画像サイズによっては選択できない場合があります。

1 画像編集画面 (P.6-36ページ) より、③で「テキスト貼付」を選択し、④を押す

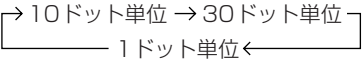


2 ③で貼り付けたい文字の種類を選択し、④を押す

- ▶ 画面の左上に「X」が表示されます。

3 ㊦で文字を貼り付ける先頭位置に「I」を移動し、●を押す

- ▶ 文字の入力画面が表示されます。
- ㊦を押すたびに「I」の移動単位は、次のように切り替わります。



4 文字を入力する

- 文字の入力方法については4章を参照してください。
- 一度に貼り付けることができる文字数は、「I」の位置と文字のサイズによって変わります。
- 「丸ゴシック」では絵文字 (㊦4-10ページ) や顔文字 (㊦4-11ページ) を入力することもできます。

5 ●を押す

- ▶ 文字が貼り付けられます。
- 続けて文字を貼り付ける場合は、操作3～5を行ってください。
- (Menu) (X)を押して貼り付けた文字の消去 (直前アンドゥ／オールアンドゥ) の操作を行うことができます。
- 画像サイズが480W×640Hドットまたは640W×480Hドットの場合は、(Menu) (X)を押したあと「縮小表示」を選択し、●を押すと、画面全体のイメージを確認することができます。



6 ㊦ (決定) を押し、㊦ (完了) を押す

- ▶ 保存方法の選択画面が表示されます。

上書き保存を行ったファイルは元の画像に戻すことはできません。元の画像を残しておきたい場合は、「別ファイルに保存」を選択してください。

7 ㊦で保存方法を選択し、●を押す

- ▶ 文字を貼り付けた画像が保存されます。
- 「別ファイルに保存」を選択した場合は、ファイル名を入力し、●を押します。

重要

- 「極小文字」設定時に「ギャル字」フォントは選択できません。
- 「ギャル字」フォントでは絵文字や顔文字の入力、漢字変換などはできません。
- 操作6で㊦ (決定) を押したあと文字を消去することはできません。

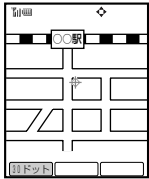
補足

操作2のあと (Menu) (X)を押して、文字の種類の変更 (フォント選択／文字のサイズ／文字種選択) の操作を行うことができます。

画像にマーカースタンプを貼り付ける

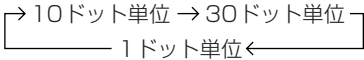
画像に記号 (㊦) を貼り付けて、印を付けることができます。

1 画像編集画面 (㊦6-36ページ) より、㊦で「マーカースタンプ」を選択し、●を押す



2 ㊦で記号を書き込む位置に「㊦」を移動し、●を押す

- ▶ 記号が書き込まれます。
- ㊦を押すたびにマーカーの移動単位は、次のように切り替わります。



- 続けて記号を書き込む場合は、㊦でマーカーを移動し、●を押します。

3 ㊦ (決定) を押し、㊦ (完了) を押す

- ▶ 保存方法の選択画面が表示されます。

上書き保存を行ったファイルは元の画像に戻すことはできません。元の画像を残しておきたい場合は、「別ファイルに保存」を選択してください。

4 ㊦で保存方法を選択し、●を押す

- ▶ マーカースタンプを追加した画像が保存されます。
- 「別ファイルに保存」を選択した場合は、ファイル名を入力し、●を押します。

画像をアレンジする

画像を回転させたり、横幅を変更することができます。また、アレンジでは以下の項目が選択できます。

項目	内容
やせる※	画像の横幅だけを5%縮小します。
ふとる※	画像の横幅だけを5%拡大します。
90°回転	画像を右に90°回転します。
180°回転	画像を右に180°回転します。
270°回転	画像を右に270°回転します。

※画像サイズによっては選択できない場合があります。

1 画像編集画面(☞6-36ページ)より、 ⦿で「画像アレンジ」を選択し、●を押す



2 ⦿で設定したいアレンジ項目を選択し、⦿(決定)を押す

- ▶ アレンジした画像が確定されます。
- イメージウィンドウに、選択している項目にアレンジした画像が表示されます。
- 操作1の画面で⦿(全画面)を押すと、実際のサイズで画像を確認できます。

3 ⦿(完了)を押す

- ▶ 保存方法の選択画面が表示されます。

上書き保存を行ったファイルは元の画像に戻すことはできません。元の画像を残しておきたい場合は、「別ファイルに保存」を選択してください。

4 ⦿で保存方法を選択し、●を押す

- ▶ アレンジした画像が保存されます。
- 「別ファイルに保存」を選択した場合は、ファイル名を入力し、●を押します。

重要

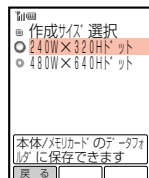
アレンジする前の画像が横20ドット未満の場合は、操作2で「やせる」「ふとる」は選択できません。

画像を組み合わせる壁紙を作成する

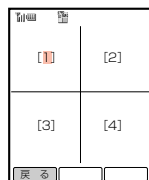
4つの画像を組み合わせ、1枚の壁紙を作成することができます(壁紙の設定方法については、7-2ページを参照してください)。

1 次の操作で作成サイズ選択画面を呼び出す

- ① Menu ⦿の順に押す
- ② ⦿で「ピクチャーつく〜る」を選択し、●を押す
- ③ ⦿で「4分割壁紙作成」を選択し、●を押す



2 ⦿で作成サイズを選択し、●を押す



3 ⦿で「1」を選択し、●を押す

- ▶ 画像選択先画面が表示されます。

4 ⦿で「本体」を選択し、●を押す

- ▶ フォルダ選択画面が表示されます。
- データフォルダには選択可能なフォルダのみが表示されます。
- メモリカードの画像を設定する場合は、「メモリカード」を選択します。

5 ⦿でフォルダを選択し、●を押す

- ▶ ファイル選択画面が表示されます。

6 ⦿で設定したい画像を選択し、●を押す

- ▶ 「1」の画像が設定されます。
- 設定できる画像のサイズは、作成サイズが240W×320Hの場合は120W×160H、480W×640Hの場合は240W×320Hです。また、画像のサイズが上記以外の場合は、6-37ページの操作3を行い、⦿(決定)を押してサイズを変更してください。

7 「2」～「4」に画像を設定する

操作4～6を繰り返します。

- Menu (X)を押したあと●を押すと設定している画像を解除できます。



8 ⦿(完了)を押す

- ▶ 保存先選択画面が表示されます。

9 ⦿で「本体」を選択し、●を押す

- ▶ フォルダ選択画面が表示されます。
- データフォルダには登録可能なフォルダのみが表示されます。
- メモリカードに保存する場合は、「メモリカード」を選択します。

10 ⦿で保存先のフォルダを選択し、⦿(決定)を押す

- ▶ ファイル名(登録日時)が表示されたあと、作成した壁紙がデータフォルダに登録されます。

フレームを作成する

画像を切り抜いて、フレームを作成することができます。

- プライバシーの侵害とならないよう適切にご使用を心がけてください。

1 次の操作で画像選択先画面を呼び出す

- ① Menu ⦿の順に押す
- ② ⦿で「ピクチャーつく〜る」を選択し、●を押す
- ③ ⦿で「フレーム作成」を選択し、●を押す

2 ①で「本体」を選択し、②を押す

- ▶ フォルダ選択画面が表示されます。
- データフォルダには選択可能なフォルダのみが表示されます。
- メモリカードの画像を編集する場合は、「メモリカード」を選択します。

3 ③でフォルダを選択し、④を押す

- ▶ ファイル選択画面が表示されます。

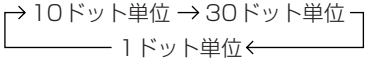
4 ⑤で編集したい画像を選択し、⑥を押す

- 、 で撮影ガイドのサイズ変更ができます。ただし、画像のサイズと撮影ガイドの形によっては変更できない場合があります。
- () を押して、撮影ガイドの形を変更 (C7 6-22ページ) したり、切り抜きの精度を設定 (C7 6-23ページ) することができます。



5 ⑦で撮影ガイドの位置を指定し、⑧を押す

- ▶ 画像が切り抜かれ、切り抜き部分が透過になります。
- を押すたびに撮影ガイドの移動単位は、次のように切り替わります。



- () を押すと切り抜き部分が現れ、周りが透過になります。

6 ⑨ () を押す

- ▶ ファイル名 (登録日時) が表示されたあと、作成したフレームがデータフォルダのオリジナルフレームフォルダに登録されます。

補足

- 切り抜きの位置を変更する場合は…
操作5の画面で () を押したあと で撮影ガイドの位置を指定し直し、 () を押します。
- 操作5の画面で () を押したあと () を押して、切り抜きの修正 (撮影ガイド変更/切り抜き精度) の操作を行うことができます。

スタンプを作成する

画像を切り抜いて、スタンプを作成することができます。

1 次の操作で画像選択先画面を呼び出す

- ① の順に押す
- ② で「ピクチャーつく〜」を選択し、 を押す
- ③ で「スタンプ作成」を選択し、 を押す

2 ①で「本体」を選択し、②を押す

- ▶ フォルダ選択画面が表示されます。
- データフォルダには選択可能なフォルダのみが表示されます。
- メモリカードの画像を編集する場合は、「メモリカード」を選択します。

3 ③でフォルダを選択し、④を押す

- ▶ ファイル選択画面が表示されます。

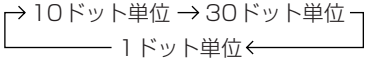
4 ⑤で編集したい画像を選択し、⑥を押す

- 、 で撮影ガイドのサイズ変更ができます。ただし、画像のサイズと撮影ガイドの形によっては変更できない場合があります。
- () を押して、撮影ガイドの形を変更 (C7 6-22ページ) したり、切り抜きの精度を設定 (C7 6-23ページ) することができます。



5 ⑦で撮影ガイドの位置を指定し、⑧を押す

- ▶ 画像が切り抜かれ、背景が透過になります。
- を押すたびに撮影ガイドの移動単位は、次のように切り替わります。



- () を押すと背景画像が現れ、切り抜き部分が透過になります。

6 ⑨ () を押す

- ▶ ファイル名 (登録日時) が表示されたあと、作成したスタンプがデータフォルダのスタンプフォルダに登録されます。



補足

切り抜きの位置を変更する場合は…

操作5の画面で \odot (修正) を押したあと \odot で撮影ガイドの位置を指定し直し、 \odot (再実行) を押します。

デジタルカメラ画像を切り出す

デジタルカメラ画像の一部をトリミングして保存することができます。

1 次の操作でファイル選択画面を呼び出す

- ① Menu \odot の順に押す
- ② \odot で「データ閲覧」を選択し、 \odot を押す
- ③ \odot で「デジタルカメラフォルダ」を選択し、 \odot を押す

2 \odot で編集したいファイルを選択し、 \odot を押す

- ▶ 画像が表示されます。
- \odot 、 \odot で他のファイルに切り替え表示します。

3 \odot で画面内に表示したい部分を移動する

- \odot (−)、 \odot (+) でズームの操作ができます。

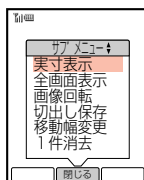
4 Menu (X) を押す

5 \odot で「切出し保存」を選択し、 \odot を押す

- ▶ 保存先選択画面が表示されます。

6 \odot で「本体」を選択し、 \odot を押す

- ▶ ファイル名の入力画面が表示されます。
- メモリカードに保存する場合は、「メモリカード」を選択します。



7 ファイル名を入力し、 \odot を押す

- ▶ フォルダ選択画面が表示されます。
- データフォルダには登録可能なフォルダのみが表示されます。

8 \odot で保存先のフォルダを選択し、 \odot (決定) を押す

- ▶ 切り出した画像がデータフォルダに登録されます。

補足

操作4で以下の操作を行うことができます。

- ・実寸表示 / 全画面表示 / 画像回転 / 移動幅変更 / 1件消去 / プロパティ / 画像編集 / \odot へコピー / \odot へ移動 / \odot へ切替

撮影した動画の編集

ムービーモードで撮影した動画の一部分を切り出したり、静止画として保存するなどの編集を行うことができます(ムービー写メールモード(Nancyモード)を除く)。

- ・切出し※ (C)下記
 - ・キャプチャ (C)6-48ページ
 - ・ムービー写メール変換※ (C)6-49ページ
 - ・1件消去 (C)6-50ページ
- ※ムービー写メールモード(MPEGモード)、サブ液晶ムービーでは利用できません。

ビデオを切り出す

ビデオファイルの一部分を、区間を指定して切り出すことができます。

1 ビデオ再生画面を呼び出す

- 呼び出し方については10-4ページを参照してください。

2 Menu (X) を押す

- ▶ サブメニューが表示されます。

3 \odot で「切出し」を選択し、 \odot を押す

- ▶ 再生画面が表示されます。

4 \odot (再生) を押し、開始位置で \odot (停止) を押す

- ▶ 開始画面が表示されます。

5 \odot (切出し) を押す

- ▶ 開始位置を指定します。
- 開始位置の指定をやり直す場合は、Menu (X) を押したあと「始点クリア」を選択し、 \odot を押します。